

多職種連携で支える 5つの専門プログラム

～あきらめていた「できる」を、もう一度引き出します～

歯科医師・歯科衛生士・言語聴覚士(ST)・柔道整復師・管理栄養士・看護師がチームとなり、定期的な情報共有とカンファレンスで、お一人おひとりに最適な支援をご提供します。
要支援・要介護に関わらず、すべての専門職があなたの「これから」を全力でサポートします。

専門職チームが、あなたの「これから」を支えます!



1 【要支援の方へ】いつまでも自分らしく! 動ける身体・食べる力 キーププログラム

今だからこそ、早めのケアで自立した生活を長く続けます。

- ✓ 痛み・硬さを放置しない
(ES400+柔道整復師)



- ✓ 「食べる・話す」機能を守る
(STによる発語・嚥下訓練)



- ✓ お口の健康を守る
(歯科専門職)



- ✓ からだを「見える化」で鍛える
(インボディ+セラバンド+管理栄養士)



ケアマネジャー様・ご家族の皆様へ

- ✓ 要支援からしっかり予防したい
- ✓ 進行性の病気・見えない障害に悩んでいる
- ✓ 認知症でお口のケアができない
- ✓ 肺炎を繰り返していて心配

どんなお悩みにも
多職種チームが
寄り添います!



2 【要介護の方へ】難病・重度の方にも寄り添う 状態・疾患別 リハビリプログラム

それぞれの症状に特化した
専門的なケアで、より快適な毎日を。

1 パーキンソン病・ 重症筋無力症

- ・こわばりや痛みを軽減
(ES400+柔整)
- ・声や飲み込みをサポート
(ST)



2 脳梗塞後 (片麻痺・言語障害)

- ・動きを楽に (ES400+柔整)
- ・セラバンドで筋力維持
- ・ことばのリハビリ (ST)



3 認知症

- ・自分で磨けないお口を
徹底ケア (歯科専門職)
- ・肺炎予防で安心の生活



4 高次脳機能障害

- ・認知・コミュニケーション
訓練 (ST)
- ・ご本人・ご家族の
不安に寄り添う支援



5 誤嚥性肺炎・胃瘻(PEG)

- ・歯科連携で口腔ケア・肺炎予防
- ・VE検査の相談体制
- ・安全な「食べる」リハビリ
(ST・管理栄養士)



6 低栄養・体重減少

- ・筋肉・栄養を「見える化」
(インボディ)
- ・栄養×運動で体力回復
(管理栄養士+柔整)



多職種連携の流れ(例)



状態の把握・評価
(各専門職)



チームカンファレンス
(情報共有)



個別プログラムの実施
(リハビリ・ケア)



定期的な評価・見直し
(改善を確証)